



## 霊長類学入門II(2)

### 5. 最新の脳科学研究

感覚の進化と環境適応（今井啓雄）

1. ヒトを含む霊長類の比較ゲノム
2. 味覚の進化と採食
3. 視覚の進化と体色
4. 嗅覚の進化と退化

### 【履修要件】

特になし

### 【成績評価の方法・観点】

全講義終了後に筆記試験を行う。単なる知識の暗記ではなく、霊長類のさまざまな生物学的特性を知り、それをもとに、ヒトの進化や特性を理解する力を身につけることを目標としている。どの程度目標が達成できたかどうかを筆記試験でチェックして評価する。

### 【教科書】

高井正成・中務真人 『化石が語るサルの進化・ヒトの誕生（知識ゼロからの京大講義）』（丸善出版,2022）ISBN:978-4-621-30727-4

京都大学霊長類研究所編 『新・霊長類学のすすめ（京大人気講義シリーズ）』（丸善出版,2012）ISBN:4621085336

### 【参考書等】

（参考書）

京都大学霊長類研究所編 『新しい霊長類学—人を深く知るための100問100答』（講談社ブルーバックス,2009）ISBN:4062576511

京都大学霊長類研究所編 『霊長類進化の科学』（京都大学出版会,2007）ISBN:4876987238

京都大学霊長類研究所編 『霊長類学のすすめ（京大人気講義シリーズ）』（丸善出版,2003）ISBN:4621072250

中川尚史・友永雅己・山極寿一（編）『日本のサル学のあした（霊長類研究という「人間学の可能性」）』（京都通信社,2012）ISBN:978-4903473529

### 【授業外学修（予習・復習）等】

講義ごとに講義のポイントを整理しておき、講師が紹介する本や映像について自主学習することを推奨する。より包括的な理解のために、前期開講の「霊長類学入門I」を合わせて受講することを推奨する。

### 【その他（オフィスアワー等）】

履修者へは随時講義資料をKULASISまたはPandAを通じて配布する。  
授業中、疑問点などについては積極的な質問を期待する。